



荇北町社会福祉協議会  
荇北町子育て支援センター  
熊本県天草郡荇北町志岐32番地3  
TEL (0969)35-1270  
町内無料電話35-1270  
FAX (0969)35-1270



絵本紹介



神沢まり子 文  
柳生弦一郎 絵  
972円(税込み)

たまごの中で、かくれんぼしている赤ちゃんは、だあれ?でておいでよ。と、リズムカルな文と、ユーモラスな絵がとても楽しいです。

開設日 月～金の毎日(祝日を除く) 対象 子育て中の保護者と子ども  
子育て中のママ  
マタニティーママ  
開設時間 午前9時30分～午後3時 利用料 町内 100円  
町外 200円  
場所 荇北町新ふれあい館  
※ お悩みご相談があるときには、お気軽にお電話もしくはご来館ください

クッキング  
カレーライス・春キャベツのサラダ



5月の行事予定

- 10日(金)クッキング(ピザ作り) 10:15～
- 21日(火)小物が素敵にハンドメイドデコバージュ 10:15～

みんなニコニコ  
元気で一す

こいのぼり製作

育児情報



「見てね!」「見てて!」を無視しない

気持ちに共感してほしいときや  
成長を見てほしいときのアピール

大好きなママの反応をいつも待っている。



小さい子どもは、ママに「見て!見てて!」と、よく言います。この「見て!」には、二つの意味があります。一つ目は公園できれいな花を見つけたなど、うれしいときに、ママにもその気持ちをわかってほしくて「見て!」という場合や「こわい」大丈夫?という不安な気持ちに共感してほしいときにも使います。もう一つは、段差からジャンプができた、積み木が3つ積めたなど、「できるようになったよ!」とママに認めてほしくてアピールする場合があります。だから子どもが「見て!」と言ったときには、そちらを見て「花がきれいだね」「跳べたね」などと声をかけてあげてください。大好きなママが自分の言動に反応してくれることは、子どもには最高にうれしいことで、ママへの愛着を強めます。

「できた!」「よかったね!」をふやしてあげる

たくさんの成功体験で自信がつき、  
何事にも挑戦できる子に

ポジティブな経験が自信のもとに



子どもは好奇心のかたまりです。やりたいと思ったら、なんでもトライします。そして、挑戦しては失敗することをくり返しながら成長していきます。だから失敗したときにしかるのは絶対にNGです。そのかわりに、大人は失敗しないように工夫をして、自立たないように手助けをしてあげてください。着替えがうまくできないときは、後ろからそっとズボンをはきあげる、手を洗う場所には踏み台を置くなどして、子どもが「自分でできた!」という経験をたくさん積めるようにしてあげましょう。うまくできたら「できた」「よかったね!」とほめてあげてください。「やった」「うれしい」という経験をたくさんした子は、自分に自信が持てるようになり、自分の意志で決断・行動できる力が身につきます。

